

と しょ し つ 図書室だより

令和6(2024)年6月号
高根沢町立東小学校図書室

紫陽花がきれいな花を咲かせる季節になりました。紫陽花は雨が降ると、より鮮やかになります。水色や紫色など通学路に咲いていませんか？見つけてみてください。

雨の日は外で遊べないので、本を読む機会が増えますね。ぜひ、お家の人やお友達と一緒に読んだり、読んでもらったりして、読み方を変えて楽しんでみるのはいかがでしょうか。



第70回青少年読書感想文全国コンクール課題図書かだいとしょ しょうかいの紹介

ていがくねん 低学年より 「ごめんねでてこい」

大好きなおばあちゃんと、少しの間いっしょに暮らすことになったはなちゃん。優しいおばあちゃんと過ごす時間はとても楽しかったけれど、いつもと違う生活にだんだんもやもやがたまってきて…。「おばあちゃんなんて、きらい!」と言ってしまったはなちゃんは、「ごめんね」が言えるのでしょうか。

ちゅうがくねん やくそく 中学年より 「いつかの約束」

「あたしは、関根すず。9さい!」ゆきなとみくは、自分は9歳だと言うおばあさんに出会い共に一日町を歩き回ることに。後日、二人は意外な場所で彼女と再会する。残されたメッセージに込められた思いとは?いっしょに町を歩きまわり、語り合った、忘れられない夏の一日。

こうがくねん くに 高学年より 「ドアのむこうの国へのパスポート」

作家の家には、なぞめいたドアがある。ドアのむこうには、特別なパスポートを持った人しか入れないという。クラスの子どもたちは作家と手紙をかわしながら、パスポートやビザの申請といった課題にむきあううちに、仲間や自分をより深く知っていく。オランダの人気児童文学作家二人による、子どもたちへのエールに満ちた物語。

